

平成 27 年度スタディツアー（ST）推進事業 実施状況報告会 報告書

平成 27 年 11 月 11 日

平成 27 年度の宇部市スタディツアー推進事業の実施状況について、下記の要領で報告会を開催しました。

開催日時	平成 27 年 11 月 7 日 (土) (13 時 30 分～14 時 30 分)
場所	銀天エコプラザ まちなか環境学習館 (3階ミーティングルーム(大))
主催	宇部市 (環境政策課) 及び宇部市地球温暖化対策ネットワーク (UNCCA)
後援	宇部市教育委員会
参加者	スタディツアー参加中学生 6 名、一般 33 名 合計 39 名 (主催者、後援者を含む)

会場となった銀天エコプラザ では、当日『第 18 回まちなかエコ市場』が開催されており、水素自動車「MIRAI」の展示や子育てグッズのリユースコーナー、ステージイベント等で賑わっていた。まちなか環境学習館 (3階ミーティングルーム) においては、スタディツアーの状況を知ってもらえるよう資料、写真、事業紹介記事が掲載された宇部日報、つしまやまねこや対馬の歴史に関する図書・文献を展示した。



1. 事前打合せ及びFMきららによる実況放送

報告会に参加した中学生 (6 名) が事前に参集し、報告会の進行を確認すると共に、質疑応答時に飛び出すと想定される質問内容を中心に、学んできた事項を確認し合い復習した。

また、FMきららによる打合状況の実況中継 (12:35～12:42) があり、中学生も出演して、広くスタディツアーやその報告会をPRした。



2. 報告会次第及び内容

☆ 開会の挨拶

環境政策課の森課長より開会の挨拶があり、ST事業推進の意義・目的やこれまでの経緯について説明があった。



☆ 事業推進の挨拶

事業受託者を代表し、宇部市地球温暖化対策ネットワークの溝田代表より挨拶があった。



☆ 実施状況報告

(1) 対馬へのST参加者・本日の報告会の参加者の紹介
事業実施報告に先立ち、スタディツアーに参加し、
日の報告会にも参加している以下の方々の紹介があった。

- ・ 本日参加中学生 6名
- ・ ST 引率者(UNCCA)2名
- ・ 同行者(宇部市) 1名



(2) ST推進事業全般の実施状況の報告 UNNCCA 太田係員

パワーポイント資料を用いて、ST事業全般の実施状況について、以下の順序で説明を行った。

- ・ 事業の概要
- ・ 事業趣旨・目的
- ・ STの主要事業内容
- ・ 子どものためのスタディツアー事業について
- ・ 対馬の位置・概要
- ・ ST実施説明会／事前学習会
- ・ 参加者募集(方法)
- ・ 事前学習で学んだこと／これから学びたいこと
- ・ 主要訪問先
- ・ ST(対馬)概要



(3) 各訪問先の詳細説明

12枚のパワーポイント資料で示された訪問先の写真について、6名の中学生が各自2枚分を担当し、全員で説明を行った。

上記に続いて、以下についても報告を行い、報告(説明)事項を終了した。

- ・ STアンケート結果(説明)
- ・ FMきらら(アンカエコチャンネル)出演
- ・ 宇部日報(8月31日)記事紹介

☆ 出席中学生による感想文発表

出席した中学生(6名)が自己紹介の後、各自持参資料した感想文を発表した。



☆ 報告会聴講者との質疑応答

報告事項の説明及び感想文の発表の後、報告会聴講者と中学生との間で質疑応答が行われた。会場より出た主な質問は以下の通りである。(順不同)

- ・ 対馬トンチャンってどんな食べ物ですか？
- ・ 対馬の“方言”って、どんなものがあるのですか？
- ・ (つしまやまね)の痕跡調査って、具体的にはどんなことをしたのですか？
- ・ 対馬にはつしまやまねこ以外にどんな生物がいたのですか？
- ・ つしまやまねこはどんなものを食べているのですか？
- ・ 対馬や水俣の中学生とはどのように交流したのですか？
- ・ 宇部市では(つしまやまねこ)の保護活動はどのように行われているのですか？
- ・ 対馬で学習したことがどの様に活かされていますか？

中学生にとっては、少々難しい質問もあったが、体験し、学習した範囲で、全員で質問に回答して行き、質疑応答の時間を終了した。



☆ 教育委員会講評

スタディツアー事業全体に対する講評に加えて、ツアーに参加して学んだ成果や、中学生の環境に対する学習意欲、意識や行動の拡がりや深まりなどについて、高い評価を頂いた。併せて、その気持ちを持続し、育てて行って欲しい旨、希望も述べられた。



報告会終了後、参加した中学生を中心に、父兄を交え、関係者一同とともに記念写真を撮りました。